

## 式 辞

菊かおる文化の日の佳き日に、令和5年度新冠町功労賞・善行賞の贈呈式を挙行いたしましたところ、皆様方には、時節柄何かとご多用のところ、ご出席を賜わり厚く御礼申し上げます。

本町は、明治14年9月、新冠郡高江村他10カ村戸長役場が設置されて以来、142年を迎えたところでもあります。

顧みますれば、遠く慶長年間に、漁場として拓かれた本町の開拓のため、幾多の災害、困難にも坐せず、ひたむきな情熱と不屈の精神で、本町の礎を築かれました多くの先人の方々の御労苦に対し、深甚なる敬意を表するものでございます。

申し上げるまでもなく、これまで我が国の社会情勢や経済情勢は着実に進展して参りました。

本町におきましても、各種産業経済の振興、或いは住民福祉の向上を見ておりますことは、町民皆様方のたゆまざるご努力の賜と、深く感銘し感謝をいたすところでございます。

ご承知のとおり、令和2年1月に国内で初めて確認された新型コロナウイルス感染症は、本年5月より「5類感染症」に移行されました。

これを機に、個人の選択が尊重され、行政による様々な要請や関与の仕組みから、国民による自主的な取り組みへと変わって参りました。

当町におきましても「にいかっふ ふるさと祭り」が、4年ぶりに開催され、生憎の雨に見舞われたにも関わらず、13,000人もの方々が来場し、多くの町民のみなさんの笑顔に触れることができました。

猛暑となった夏に彩りと賑わいをもたらしてくれた関係者の皆様に感謝の意を表しますとともに、多くの方々にまちづくりを支えて頂いていることを改めて実感した次第でございます。

また、当町の小中学生が所属する団体や部活動において全道大会に出場するなど、子供たちの活躍が目立った年でもありました。

十分な練習時間を確保できなかった時期を乗り越え優秀な成績を残すことができたのは、子供たちの地道な努力の賜物であり、活躍を見聞きする度に、無限の可能性と、輝く未来に大きな期待を寄せるとともに、彼らのひたむきな姿勢からは、我々行政も多くを学ばなければならないと感じた次第でございます。

世界を混乱に陥れたパンデミックから約4年、止まっていた時計の針は、月日の空白を埋めるべく、今、着実に動きだしております。

目まぐるしく変動する社会情勢にあっても、私たちは未来に向け歩みを止めることはできません。

行財政改革の更なる推進や、情報技術を活用した効率的な業務運営、職員のスキルを活用した地域貢献など、自らの足元を見つめ直し、町民の皆さんが地域に誇りをもって暮らし続けて行ける持続可能なまちづくりを進めて参りたいと存じます。

このような中、本日表彰させていただきます皆様方は、永年にわたり議会議員として自治の振興発展に多大な貢献をされた方々、永年にわたり選挙管理委員として自治の振興に多大な貢献をされた方、永年にわたり民生委員・児童委員として自治の振興発展に多大な貢献をされた方々、永年にわたり自治会長並びに自治会役員として地域の振興発展に多大な貢献をされた方々、永年にわたり歯科医師として、地域保健医療の振興発展に多大な貢献をされた方、町行政の振興にと多額の寄付をされた方々でございます。

皆様方のご功績は誠に計り知れない偉大さと、町民の模範として、私たちに明確な指針を示して頂いているところであり、心からお祝いを申し上げます。

また、栄えある本日の受賞の陰には、周囲のお仲間、ご家族皆様のご理解とご協力があったこそ、成し得たものと存じ、あわせて敬意を表する次第でございます。

今日、私たちの前途には、なお幾多の懸案がございますが、皆様方におかれましては、先人の不断の努力と不屈の精神を受け継ぎ、それぞれご専門の分野において、なお一層ご尽力を頂き、さらには、若い世代へのご意志を引き継ぎ、うるおいと活かみなぎる豊かな郷土新冠町の建設のため、ご活躍下さるようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

令和5年11月3日

新冠町長 鳴海修司